



安全を祈願したるまの目入れをする竹本師団長



司令部勤務者による年頭走を実施



餅つきを実施する濱田幕僚長



年頭飛行中に年頭の辞を述べる師団長

年頭飛行中に年頭の辞を述べる師団長

新年を迎えたことと、これまで第1師団が積み上げた成果を振り返り、「不易流行」を忘れない、足腰の強い健全で強靭な部隊・隊員を目指し、「万事作戦」の気概をもつて、練磨に励み、周囲に対する「感謝信頼」の心を忘れず、「地域連携」で郷土の皆様と密接に協力して、あらゆる事態に即動し、持続力をもつて任務を完遂できる。「最も強く、最も頼もしい師団」を目指し進んでいく。私も諸官の先頭に立つて、「責務の完遂」に努める所存である。

本年が第1師団隊員諸官並びにご家族にとって新たな時代の飛躍の第1歩の年となることを祈念し、年頭の辞とする。

新たな時代に向け、「任務完遂、備えよ常に!」

# 平成最後の年頭行事 新たな時代に向け『任務完遂、備えよ常に!』

第1師団司令部は1月11日、年頭行事として師団長による年頭の辞（年頭飛行中に隸下部隊に對し実施）、安全祈願（達磨の目入れ）、年頭走、餅つき及び新年会を実施した。本行事は休息気分を一掃して、新年への決意を新たにし、団結の強化を図ることを目的に実施した。

午後より実施した年頭行事は、最初に各部課室長等からだるまの目入れを行い、続いて師団最先任上級曹長及び幕僚長が実施。最後に竹本師団長が自の中心部を入れ、今年

なわれた餅つきは、部課室長等に続き、最後に最先任上級曹長が師団長要望事項を言いながら餅をつき終えた。引き続き新年会を駐屯地練武館で行なった。幕僚長の乾杯から始まり、各部課室等による7個グ

ループによるかくし芸を行なわれた。

その後、師団長より行



優勝した第4部のかくし芸



発行元  
第1師団司令部  
総務課広報班

第1師団  
Facebook



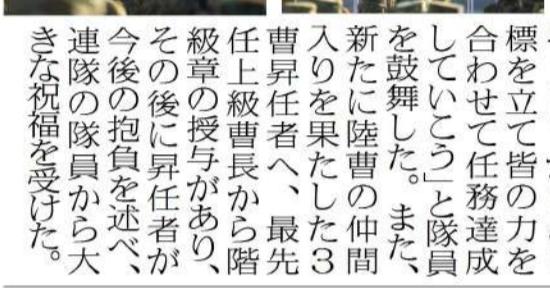
## 【年頭の辞】(骨子)

隊員諸官、新年あけましておめでとう。隊員諸官にはご家族も含め、穏やかで輝かしい新年を迎えたことと思う。

昨年は1月に奥多摩町における山林火災消火と佐渡市広域断水に伴う給水支援、7月に西日本豪雨による給水・入浴・防疫支援と三度に亘る災害派遣に即応し任務完遂するとともに、教育訓練においては6月には首都直下地震想定で自衛隊統合防災演習に参加して海空自衛隊・関係機関・自治体等と連携した訓練により対処の実効性を向上させることができた。さらには10月には平成最後となる自衛隊観閲式に参加し、国民の皆様への理解と信頼も向上できたものと認識している。

これらの成果は隊員諸官ひとりひとりの真摯な取組みとご家族のご理解や地域の皆様のご支援ご協力の賜物であり、改めて深く感謝したい。

我々第1師団は、頭号師団として創立57年の輝かしい歴史を刻んでいます。平成という時代が終幕し新たな時代を迎えるが、首都圏を含む1都6県の防衛警備、災害派遣に対する第1師団の責務は不变であるとともに、刻々と変化する情勢へ適確に対応することの両立は「強靭な組織」にとり必要不可欠な要件である。進化論で有名な生物学者ダーウィンは「最も強い者が生き残るのは、最も賢い者が生き残るものもない。唯一生き残ることがができるのは、変化出来る者である。」と述べている。蓋し名言である。



## 第32普通科連隊

32普連（横山1佐）は1月11日、晴れ渡る青空の下、連隊朝礼を実施した。

念頭にあたり、連隊長から「今年は、天皇陛下退位、即位という国家的行事から、ブレオリンピック、国際防衛フグビー大会や日米共同方面指揮所演習等が予定され、忙しい一年となる。このような時だからこそ、しっかりと目標を立て皆の力を合わせて任務達成していく」と隊員を鼓舞した。また、新たに陸曹の仲間入りを果たした3曹昇任者へ、最先級上級曹長から階級章の授与があり、その後に昇任者が連隊の隊員から大きな祝福を受けた。

## 新年明けましておめでとうございます！

1普連（町中1佐）は1月11日、練馬駐屯地において年頭行事及び訓練始めを実施した。

午前中の年頭行事においては、だるまに今年一年の全ての隊務における安全と連隊一致団結して精強な部隊を作ることを祈願して、各中隊長から目標を掲げて目入れを行い、最後に連隊長が「緊張感を持つて即動する。練磨無限で強くなる。」と熱い思いを全隊員に示して、左目を開眼させた。

また、中隊の団結を深めるため中隊対抗による3本綱引きを行った。日頃の訓練成績を十分に發揮し、5中隊が優勝した。

午後からの訓練始めにおいては、中隊対抗による市街地訓練を実施した。各中隊は1個分隊を選抜して建物内の掃討を実施した。表彰式後、連隊全員で円陣を組み、連隊長の気合が入った掛け声で、今年一年をスタートさせた。

## 第1普通科連隊



## 第1後方支援連隊



## 各駐屯地で年頭行事（各連隊紹介）

## 新年明けましておめでとうございます！

1後支連（加藤1佐）は、1月7日、年頭行事を実施した。

はじめに、表彰隊員の紹介、続いて年男・年女、各部隊長によるだるまの目入れを実施した。次に、1後支連全員の集合写真を記念撮影した。最後に、恒例の各部隊長を先頭にそれぞれの部隊旗を掲げ思い思いのレンジャー呼称を元気よく発しながら練馬駐屯内を走り訓練始めである年頭行事を終えた。



## 第1特科隊

### 新年の安全を祈願 訓練始め・3曹任命行事

1特（林1佐）は冬晴れに富士山の映える1月7日、恒例の訓練始め及び3曹任命行事を実施した。

訓練始めでは全員で富士山へ拝礼した後、御神酒で火砲を清め、空包を使用した射撃連携訓練を実施した。隊長は引き続き「全員で任務完遂」を

「即応」「信頼」を要望事項として、全てのことを「万事作戦」と捉え今年も頑張ってほしい」と年頭の辞を述べた。また、新任3曹6名は地元の忍野村内を徒歩行進し、忍野村へ帰隊の忍野村へ進し、忍野村長から激励を受けた後、任命書を授けられ、全員が無事受取った。その後、任命書を授けられた後、全員が無事受取った。任命書を授けられた後、全員が無事受取った。

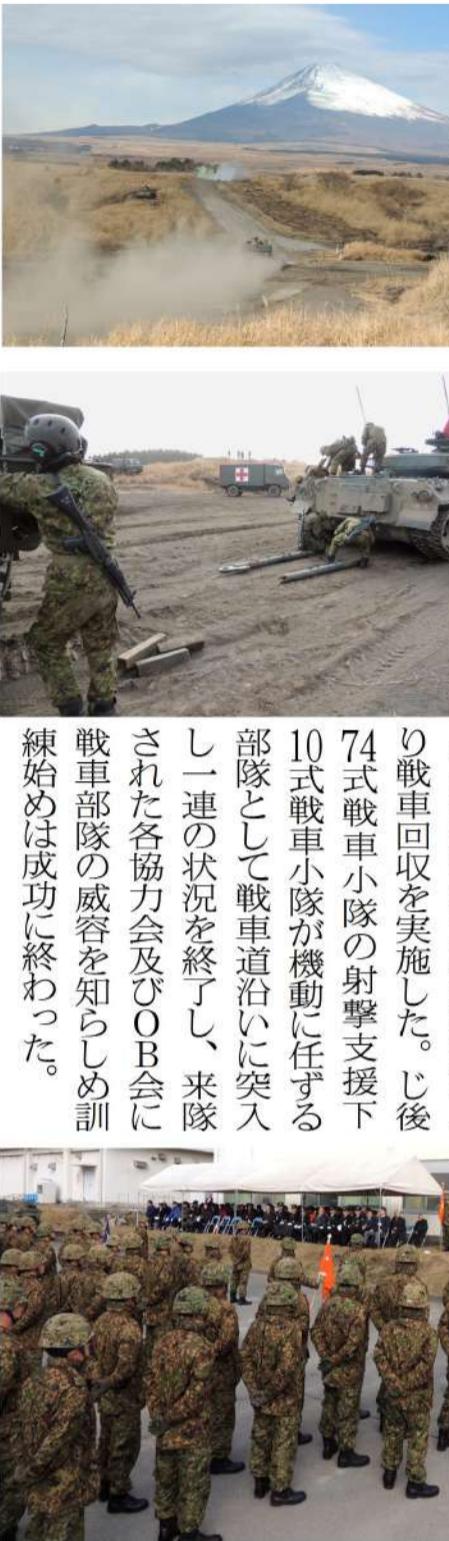
## 新着任連隊長を中心に平成三十一年訓練始めを実施

34普連（深田1佐）は1月9日、駐屯地において「平成31年訓練始め」として発声駆け足を実施し連隊の更なる飛躍を祈念した。

当日は晴天に恵まれる中、小銃等を携行し昨年12月に着任した深田連隊長を先頭に各中隊総勢約1000名が連なって一斉にスタート。2019年に因み隊内の2019mを新年早々、気合の入った掛け声を駐屯地中に響かせながら駆け抜けた。最後は、グランドに大きな円陣を作り最先任上級曹長（大久保剛准尉）が音頭をとつて勝どきを上げ訓練始めを終了した。

**第1高射特科大隊**

1高大（久保2佐）は1月7日、駒門駐屯地及び三嶋大社（三島市）において、平成31年訓練始めを実施した。大隊朝礼では新成人及び年男の隊員が今年の抱負を述べ、その後3000m走、部隊対抗フリースロー大会を実施し、大隊の団結を強化するとともに、気持ちを新たに新年からの訓練に臨む態勢を整えた。また、午後からは三嶋大社を参拝し、今年1年の安全を祈願した。

**各駐屯地で年頭行事（各大隊紹介）****第1戦車大隊**

1戦大（永田2佐）は1月10日、1戦大隊舎及び東富士演習場において年頭行事を実施し、隊員の士氣高揚及び団結の強化を図るとともに、伊豆地区担任分区協力会及び戦車大隊OB会との懇親を図り、新年の初動をつけた。当初、安全祈願式を実施、じ後、東富士演習場において、攻撃に任ずる部隊の一連の行動を展示了。当初射撃に任ずる部隊である74式戦車小隊が陣地占領後、敵の射撃により損耗を受けた戦車を衛生小隊が第一線救護するとともに、戦車直接支援隊による戦車回収を実施した。じ後74式戦車小隊の射撃支援下10式戦車小隊が機動に任ずる部隊として戦車道沿いに突入し一連の状況を終了し、来隊された各協力会及びOB会に戦車部隊の威容を知らしめ訓練始めは成功に終わった。

**第1通信大隊****部隊の任務達成と事故絶無を祈願**

1通大（佐藤2佐）は1月7日、年頭に際し大隊朝礼及び准曹士朝礼を実施した。大隊朝礼において部隊及び中隊の目標成就を期し、だるまに目入れを行うとともに、部隊の安全を期し、最先任上級曹長による注意喚起を実施した。

また、午後から大隊長及び大隊幕僚は、水川神社（平和台）を参拝して隊員及びご家族の健康を祈願した。

**第1施設大隊**

1施大（能村2佐）は1月7日、大隊朝礼において大隊長、大隊本部幕僚及び各中の目標を掲げるとともに任務完遂を祈念した。また、訓練始め（綱引き大会）を実施し、士気の高揚と団結の強化を図り、休暇気分を一掃した。

**新年の隊務を始動 訓練始め**



本年も、航空不安全・事故の発生を防止しつつ、任務に向けた練度向上により、強制的な飛行隊を練成していく所存である。

## 第1飛行隊

### 新年の航空安全を祈念

1飛（井上2佐）は  
1月8日、年頭安全行事を実施し、新年の航空不安全・事故0（ゼロ）を達成することを祈念して安全だらまの点睛やヘリコプター・車両のお清めを行った。また、11日（金）には師団長による視察の下、飛行隊に装備

## 各駐屯地で年頭行事（各隊紹介）



## 第1偵察隊

1偵（内田2佐）は1月7日、練馬駐屯地及び駐屯地周辺（東京大仏）において、年頭行事及び訓練始めを実施し、訓練・安全管理の目標を設定して一年間の安全を祈願するとともに、士気の高揚を図り平成31年の初動を獲得した。



## 師団司令部付隊

1師付（左近3佐）は  
1月11日、付隊朝礼場において年頭行事を実施した。



付隊長による年頭のあいさつに始まり、3人の昇任者による決意表明を実施した。続いて付隊が保有する車両に対する、付隊長及び車両小隊長によるお清めを実施して1年の安全を祈願した。また、全員による集合写真を撮影し、更なる団結を誓い、今



## 第1特殊武器防護隊



1特防（泉2佐）は新春を迎えた1月8日に、訓練始めとして駐屯地内において持続走訓練を実施した。多くの隊員が休暇中にも体力練成を欠かさず実施していたこともあり、気勢に満ち溢れた訓練になった。また同日に新年会を実施して隊長を核として士気の高揚及び団結の強化を図ることができた。

1音（小川1尉）は1月7日、年頭行事及び年頭訓練を実施した。

年頭の辞においては、わが国を取り巻く国際状況から、服務の宣誓に基づきながら使命感について述べるとともに、演奏任務における日々の心構えや、練度の維持向上について、音楽隊長が熱い思いを語った。

その後、演奏初めとして駐屯地成人式の合奏訓練及び退官行事に伴う合奏訓練を行い、引き続き隊は年頭訓練である射撃予習に移行した。

隊長を中心とした一致団結、一発必中の信念のもと、今月末に行われる師団射撃競技会に向け集中した訓練を行い、身の引き締まる訓練始めとなつた。

## 第1音楽隊



## 師団射撃競技会に向けて訓練初め

1音（小川1尉）は1月7日、年頭行事及び年頭訓練を実施した。

年頭の辞においては、わが国を取り巻く国際状況から、服務の宣誓に基づきながら使命感について述べるとともに、演奏任務における日々の心構えや、練度の維持向上について、音楽隊長が熱い思いを語った。

その後、演奏初めとして駐屯地成人式の合奏訓練及び退官行事に伴う合奏訓練を行い、引き続き隊は年頭訓練である射撃予習に移行した。

隊長を中心とした一致団結、一発必中の信念のもと、今月末に行われる師団射撃競技会に向け集中した訓練を行い、身の引き締まる訓練始めとなつた。



悩み相談 0120-1848-38  
 部外カウンセラー (8-31-2331)  
 部内カウンセラー (8-31-2257)  
 法律相談 (第1師団法務官) (8-31-2266)  
 倫理相談 (第1師団法務官) (8-31-2265)  
 「うつ」隊員等のサポート 0120-834-939

